

中学校 道徳科学習指導案

北広島町立豊平中学校

指導者 T1 田邊 臣

T2 小阪英樹

1 学 年 第3学年

2 主題名 「将来の自分を見つめて」 C (13) 勤労

3 教材名 「好きな仕事か安定かなやんでいる」 東京書籍 新しい道徳3

4 本時のねらい

職業選択に関する様々な立場からの意見について考え、勤労の尊さや意義を理解するとともに将来の生き方について考えを深め、充実した生き方を追求し実現しようとする道徳的実践意欲と態度を育てる。

5 主題設定の理由

(1) 主題観・価値観 ねらいや指導内容について教員の捉え方

本主題は、中学校学習指導要領特別の教科道徳、内容項目C(13)「勤労」の「勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること」を受けている。小学校では、働くことの喜びや公共のために役立つことについて考えてきた。中学校では、勤労の尊さや意義を理解したうえで、将来の生き方について考えを深めさせることがねらいとなる。

「勤労」とは、自分の務めとして心身を労して働くことである。職業には、自分の幸福を追求するため収入を得て個人や家庭の生活を維持するという面と、分業化の進んだ社会の中で一定の役割を果たして社会を支えるという面があり、共に重要である。また同時に、職業に意味を求め、自分の能力や個性を生かして自らの内面にある目的を実現するために働くという職業を使命として捉える考え方もある。現代社会は巨大で複雑な産業社会となり、自分のしている仕事の意義が見えにくく、自らの目的をもちづらくなっているため、職業とは何かを考えさせることが大切である。また今日、職業や勤労に対する価値観が多様化する中であっても、勤労を支える道徳的価値として重視すべきなのは、勤勉である。勤勉とは、自己の精神を集中させようと努力することであり、一つの仕事に没頭することである。

以上のことから、勤労を通して社会に貢献するということについて考え、充実した生き方を追求し実現しようとする意欲と態度を育てることが大切であると考ええる。

(2) 生徒の実態 生徒のこれまでの学習状況や実態

本学年の生徒は、スポーツボランティアの講習や地域施設のボランティア清掃など公共のために役に立つ活動や職場インタビューを通して

〈R5.4月実施 全国学力・学習状況調査 質問紙〉

働くことを身近に感じてきた。立志式の講演の感想に「今、自分の夢を持っていないのは経験や知識が足りないから様々なことに触れる機会を増やし、毎日の勉強を丁寧に行おうと思った。」と記述するなど、将来に向けて中学生

質問内容	はい	いいえ	肯定的割合
人が困っているときは、進んで助けていますか。	19	4	83%
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	21	2	91%
地域や社会をよくするために何かをしたいと思いますか。	18	5	78%
将来の夢や目標を持っていますか。	15	8	65%

の今できることを考える姿が見られるようになっている。

全国学力・学習状況調査質問紙においても、「人が困っているときは、進んで助けていますか。」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」という質問に対して80%以上の生徒が肯定的に回答し、責任をもって係活動を行い、休んだ生徒の代わりを自ら気付いて行うなど、役に立つ行動をして充実感を得ている姿が見られる。しかし、「地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思いますか。」という質問に対する肯定的な回答は78%、「将来の夢や目標を持っていますか。」という質問に対する肯定的な回答は65%と低くなっており、人のために役立ちたい、よりよく生きたいという思いは持っているが、具体的に地域や社会に貢献する活動につながらなかったり、夢や目標を抱けていなかったりする生徒も複数いることが分かる。

これらのことから、勤労の尊さや意義を理解し、夢や希望をもって充実した生き方を追求し実現しようとする意欲と態度を育てるために、将来の生き方について考えを深めさせる必要があると思われる。

(3) 教材観・指導観 使用する教材の特質や取り上げた意図

本教材は、ある大学生が卒業後の職業選択において、「理想的な生き方」と「現実的な生き方」のどちらを選択するべきかという悩みに対し、さまざまな視点でのアドバイスに共感し、各々で考えさせることのできる教材である。中学校卒業後の進路選択を迫られている生徒にとっては興味関心の高い内容であり、共感できる面も多いと考えられる。他者との対話を通して自分なりに考え、勤労の意義や自分の生き方について深く考えさせたい。

指導に当たっては、次の三点に留意する。

① 主題に関わる問題意識をもつ

導入において職場インタビューを想起させ、「充実した生き方とは、どういうことだろう」、「あなたは、何のために働くのか。」と問うことによって「将来の仕事や進路を考えるときに大切なことはなんだろう。」をテーマとして意識させる。

② 対話で考えを深める

教材理解を促す工夫として、四つの意見文を範読する際、それぞれが主張するポイントに印を付けさせる。活動の工夫として、中心発問について共感できる意見を選び、同じ意見のグループで交流させる。その後、違う意見同士でグループを組み直し、交流させることで様々な視点から考えさせる。テーマに対する問い直しとして、個人意見を「話し合いアシスト」に入力させ、画面上で共有することによって、他の生徒の考えを知り、主題やテーマについて対話を促しながら道徳的価値を深めさせる。

③ 振り返りにつなぐ

きらりノートに自分の考えを記述させることで思考を整理し、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めさせる。

6 学習の指導過程

段階	学習活動	主な発問と予想される生徒の心の動き ○発問、◎中心発問、・生徒の反応	○指導上の留意点 ☆評価の観点
導入 5分	1. 問題意識をもつ。 	○ 充実した生き方とは、どういうことだろう。 ・自分の好きなことができる ・誰かに必要とされる ・収入の安定 ○ あなたは、何のために働くのか。 ・生きていくため、お金を稼ぐため ・好きなことを続けていくため ・誰かの役に立つため	○職場インタビューを想起させ、「今」から「将来」に起こる出来事をイメージすることで、「進路選択」と「働く」ことを意識させる。 ○好きな仕事と安定した仕事のどちらを選ぶか?と問いかけてから教材「好きな仕事か安定かなやんでいる」に繋げ、テーマを提示して問題意識をもたせる。
<div style="border: 1px solid green; padding: 2px; display: inline-block;"> 将来の仕事や進路を考えるとときに大切なことはなんだろう。 </div>			
展開前段 17分	2. 範読を聞き、考えを交流する。  グループ ↓ 個人	◎ 仕事を選ぶとき、大切にすることは何だろう。 ・収入の安定だけを求めてもつまらない、やりがいがない、続かない ・自分で決めて納得すればいいのでは、何があるか分からないから ・まず自分の一番大事にしたいものを自分で決める ・自分の好きなことだけではだめかも、収入も安定しないと幸せはない ・好きなことだけでは、周りは幸せではないかもしれない ・好きな仕事につける人は一部だから、まずやってみてやりがいを見付ける事だと思う ○人は何のために働くのだろうか。 ・お金を稼ぐ ・家族のため ・やりがい、人生 ・楽しむ、貢献	○範読を聴きながら、四つの主張で気になるところに印を付けさせる。 ○共感した意見を1つ選び、ネームプレートで表示する。同じ意見の人同士で交流させる。その後、違う意見の人と交流、対話することで自己との関りを問い直す。 ☆自分と違う感じ方、考え方を理解しようとしている。 ○働くことの意味について考えをもたせる。キーワードにまとめることで、考えを整理させる。
展開後段 20分	3. 対話で考えを深める。   グループ ↓ 個人 (ICT) ↓ 全体	○ 将来の仕事や進路を考えるとときに大切なことはなんだろう。 ・自分の好きなことを見付けること ・自分の能力を伸ばすこと ・自分が何を一番大切にしたいか考えること ・やりたい仕事を選択できるように、今は、勉強を頑張ること ・お金を得ること ・自分で決めて納得できること ・いろいろな人の意見を聞くこと ・自分の欲のためだけではなく、誰かのために働いてお金を得るだけの力を付けること ・自分のやりたいこととそのときの状況とを照らし合わせながら考えること 【補助発問】 ○人は何のために働くのか。 ・自分のためもあるが、周りの人のためもある ○充実した生き方とは何か。 ・周りの人や社会のために貢献すること	○「進路」には進学校選択も含むことを意識させる。 ○ICTを活用して個人の考えを画面表示し、ピックアップして様々な問いにつなげさせる。 ○他者の意見に対して、なぜそう考えるのかを考えさせることで、自己の考えを深めさせる。 ○改めて、働くことの意味、充実した生き方とはどういうことかについて考えさせる。

終末 8分	<p>4. 振り返りできなく</p> 	<p>○今日の授業や自分自身を振り返って、考えたことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やりたいことや年収を優先し考えていたが、社会性も大切なのかも ・すべての欲を満たすことは難しいが、自分で決めて納得することが大切 ・社会に貢献したいけど、やっぱり自分は好きを追求したい、そのためにはその覚悟となるための努力を行わないといけないし、その仕事を選択できるような高校に進学したいと思った 	<p>☆自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直して、これからの生き方につなげている。</p>
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------

7 板書

将来の自分を見つめて
「好きな仕事か安定かなやんでいる」

充実した生き方とは、どういうことだろう。

- ・自分の好きなことができる
- ・誰かに必要とされる
- ・収入の安定

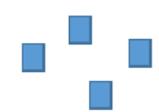
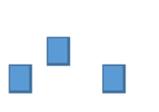
何のために働くのか。

- ・お金を稼ぐため
- ・好きなことを続けていくため
- ・誰かの役に立つため
- ・家族のため
- ・やりがい、人生
- ・楽しむ、貢献

テーマ 将来の仕事や進路を考えるときに大切なことはなんだろう。

- ・自分の好きなことを見つけること
- ・自分の能力を伸ばすこと
- ・自分が何を一番大切にしたいか考えること
- ・やりたい仕事を選択できるように、今は、勉強を頑張ること
- ・お金を得ること
- ・自分で決めて納得できること
- ・いろいろな人の意見を聞くこと
- ・自分の欲のためだけではなく、誰かのために働いてお金を得るだけの力をつけること
- ・自分のやりたいこととそのときの状況とを照らし合わせながら考えること
- ・自分のためにも、周りの人のためにもなるかどうか
- ・周りの人や社会のために貢献すること

共感した意見

A	
B	
C	
D	